

(学年) 1年次、(教科・科目) 外国語・英語コミュニケーション I

一斉学習

(単元) Lesson 1 The Beautiful Scenery

(本時のねらい)

(1) 現在のことを表現する言い方 (be 動詞の現在形) を理解できる。

(2) 世界の景色についての本文を読み、本文内容を読み取ったり、その内容を伝え合ったりしようとする。

(ICT活用方法)

電子黒板や一人一台端末などを使用して映像を見たり、新出単語の発音を練習したりする。個々のペースで進めることによって、しっかりと理解を深める。

(本字の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 8分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標について知る。 ・教科書 p.13 の QR コードを利用して、単元のイメージを持つ。 ・Teacher's Talk を聞く。 ・教師の質問について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を確認する。 ・きちんと端末を利用して、きちんと機間巡視して指導する。 ・生徒が理解できるようにゆっくり話し、内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板や一人一台端末などを使用して、映像を見せる。
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> ・新出語を音読する。 ・ペアで、新出語の音読練習をする。 ・本文の音読モデルを聞く。 ・本文のモデルに続いて音読する。 ・本文の内容について確認する。 ・本文にある be 動詞を探し確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に音読しようとしているか、積極的に取り組んでいるか確認する。 ・本文の内容について、聞いて理解できているか確認する。 ・生徒の状況に合わせて、モデルのスピードを調整する。 ・状況により、Q&A を英語または日本語で確認させる。 ・ハンドアウトを準備し 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトなどで新出単語を示しながら、くり返させる。 ・生徒各自で QR コードを利用し、モデルを聞かせたり練習させたりする。

		て、チェックさせる。 ・ 答え合わせをするとともに、解説する。	
まとめ 2分	・ 教師の話聴く。 ・ 自己評価をする。	・ 授業の振り返りをする。 ・ 生徒自身が真剣に自己評価ができているか確認する。	

(授業の様子)



QRコードを読み取り表示



導入部分の再生画面



リスニング部分を電子黒板に写した状況 (全体指導)

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

全体指導では、電子黒板に必要な内容を提示して学習することができ、非常に便利だった。また、生徒自身の能力に応じて各自で端末を使って、音読等の練習ができることで、英語に苦手意識が非常に強い生徒もストレスをあまり抱えることなく取り組めていたように思われる。ただ、外国語を勉強するにあたって、他者とコミュニケーションを行うことは必須不可欠なので、少しずつ自信がついてきたら、全体での発表などができるようにしていきたい。